

波佐見中学校学校便り

令和6年度

# 県中総体 波中奮闘



▲ソフトボールは7/13に佐世保で行われました。



▲吹奏楽コンクールは7/28にアルカスSASEBOで行われました。波佐見中・川棚中・東彼杵中の合同バンドで出場しました。



▲九州大会の様子(軟式野球部:佐賀県さの森野球場)

## 酷暑に負けず 頑張った!

梅雨明けの声とともに

### 熱戦が県内各地で

#### 県中学校総合体育大会

7月21日(日)から23日(火)の3日間、県内各地で県中総体が行われました。県北は佐世保市、県南は南島原市と広域で競技が行われたため、校長と教頭で分担をして出場競技の応援に行きました。私は1日目、早朝に出発する選手団のバスを見送り、諫早市で行われた柔道競技に行きました。団体予選の相手は県内屈指の強豪校でしたが、大きな声を出して果敢に立ち向かいました。

プアリーナを使つての大会で、県内の多くの生徒がバドミントン競技をしていることを肌で実感しました。  
長崎市民プールに移動して男子100m自由形の応援。  
予選最終組で見事な泳ぎを披露しました。惜しくも予選9位。ほんのわずかのところで決勝進出はなりませんでした。  
2日目は午後、諫早市のトランスコスモスタジアムに移動。何とか女子100mの予選を応援できました。暑い中、選手は100mのコースを颯爽と走り抜けました。

そのあと、バスケット女子の試合が行われている島原市へ。長与町の連合チームでしたが、波佐見らしい速攻が数多く決まり、見事快勝しました。そして、バスケット男子

朝の雨の影響で試合がかなり遅れてスタートした軟式野球。諫早市高来町のグラウンドで平戸中学校相手に、序盤はシーソーゲーム。後半打線がつかがり見事勝利。蒸し暑い状況で応援生徒も頑張りました。

2日目は、県総合体育館で行われたバドミントン競技に行き応援しました。シングル、ダブルスともに強豪相手でしたが、最後まで粘り強く戦いました。メインアリーナとサ

津中学校と対戦しました。序盤リードを許し、後半怒涛の追い上げを見せましたが、あと一押しがタイムリーが出ず惜敗。しかし、準優勝で九州大会出場を決めました。

勝負事には必ず「勝ち」と「負け」がある。今回の県中総体もそうである。最後まで勝って終われるのはほんの一握りの人たちで、

### 目覚めさせる「敗北」に

1位以外の多くの人たちは最後まで負けて終わることになる。では、結果として負ける

「敗北もある」ということを言った人がいる。確かにすぐに立ち直れないほどの負

けもあるかもしれない。その解決は時間から何かに「はっ」と気づいたり、自分の未来への糧になると思えば、それは単なる「負け」ではなくなる。今回の波中選手たちも、「負け」を「負け」のまま終わらせないようにしてほしいと願う。